



春日部市立桜川小学校 令和6年4月30日発行

# 桜っ子 5月号

春日部市大塚496-1 TEL 746-6238

児童数579人(4/30現在)

桜川小HP <https://schit.net/kasukabe/essakuragawa/>



## 学校教育目標

- 進んで学ぶ子 (かしこく)
- 思いやりのある子 (やさしく)
- 体をきたえよく働く子 (たくましく)

## 「瞳輝く 桜っ子」を地域と共に はぐくむ やさしさと笑顔あふれる学校

5月の生活目標 そうじの手順を知ろう

### 始業式



### 入学式



### 登校の様子



子ども達の日々の様子を  
ブログでも紹介していま  
す。  
ぜひご覧  
ください



## お知らせとお願い

各ボランティアへの参加者を募集しています。

- ①「おやじの会」学期に1・2回(土・日) 除草作業、修繕など
- ②「図書ボランティア」毎月第2火曜日 はてなランド(図書室)の整理など
- ③「読み聞かせボランティア」月曜日の朝8:10~8:20 本の読み聞かせなど

◆◆◆興味のある方は、教頭までご連絡ください◆◆◆

746-6238



## 「五十の手習い」と「継続は力なり」

校長 小野 誠



校庭の新緑が目眩しい5月です。「50周年」の特別な1年間がスタートし、早1ヶ月が経ちますが、桜っ子は新しい学年・クラスにすっかり慣れ、各教室等で真剣かつ楽しく「学び合ったり」、元気いっぱい朝マラソンや外遊び、体育の授業で「鍛え合ったり」しています。そして、学校中のそこかしこでお互いを「思い合う」素敵な姿を見せてくれています。そんな桜っ子を見て、いつもとても嬉しい気持ちになります。毎朝の校門でも、桜っ子の気持ちの良いあいさつに元氣をもらっている日々です。

さて、「五十の手習い」という言葉を聞いたことはありますか? 「歳をとっても、何かを覚える(始める、学ぶ)のに、遅くはない」というような意味です。この言葉を意識したわけではないですが、私は50歳を過ぎてからマラソンを始めました。最初は健康やダイエットのために、近所をジョギングするだけだったのですが、段々と走るのが気持ちよく、楽しく感じてきて、昨年1月に初めて10キロのマラソン大会に参加しました。それがとても楽しくてやみつきになり、その後の1年4ヶ月で10キロ(8回)、10マイル=約16キロ(2回)、ハーフ=21.0975キロ(2回)の大会に参加し、すべて完走しました。本来なら体力が低下していく一方の年齢のはずですが、10キロで10分ほど、ハーフでも6分ほどタイムを更新することができました。「五十の手習い」も「継続は力なり」も本当のことなのだとなんと身をもって実感した次第です。もちろん今年も、5月4日の大風マラソン(ハーフの部)を走ります。楽しみながらも、自己ベストを目指して頑張ろうと思います。

今号では「50周年」と「五十」をかけて、上の内容を紹介しましたが、「継続は力なり」については間違いのないところ。桜っ子の皆さん、マラソンに限らず何でもいので、何か1つのことを継続してみてください。続けることで、間違いなく自分の成長につながります。

ご家庭・地域の皆様、瞳を輝かせながら継続的に努力し成長していく桜っ子を、どうか温かく見守ってください。今月もどうぞよろしくお願いたします。

